

優れた人材や技術の「^{クロス}X（融合）」を追究し、DX時代の夢をつなぐ創造的エンジニアの育成 ～くまもとはじまる産業人材育成エコシステム～

マイスター・ハイスクールビジョン

熊本の未来に夢と希望を持ち、大規模自然災害からの創造的復興を支え、本県産業界で活躍できる産業人材（創造的エンジニア）の育成に向け、次の①及び②に取り組み、学科改編等を含めた教育課程刷新及び県産業界・大学等高等学校教育機関と連携した産業人材育成のカリキュラムを開発するなど産業人材のエコシステムを構築

- ① X（融合）につながる優れたデジタル技術と活用力の習得
- ② 次代を切り開く価値創造力の育成

【実施体制】

○管理機関

熊本県教育委員会
熊本県情報サービス産業協会
熊本県商工労働部

○意思決定機関：運営委員会

○事業推進機関：事業推進委員会

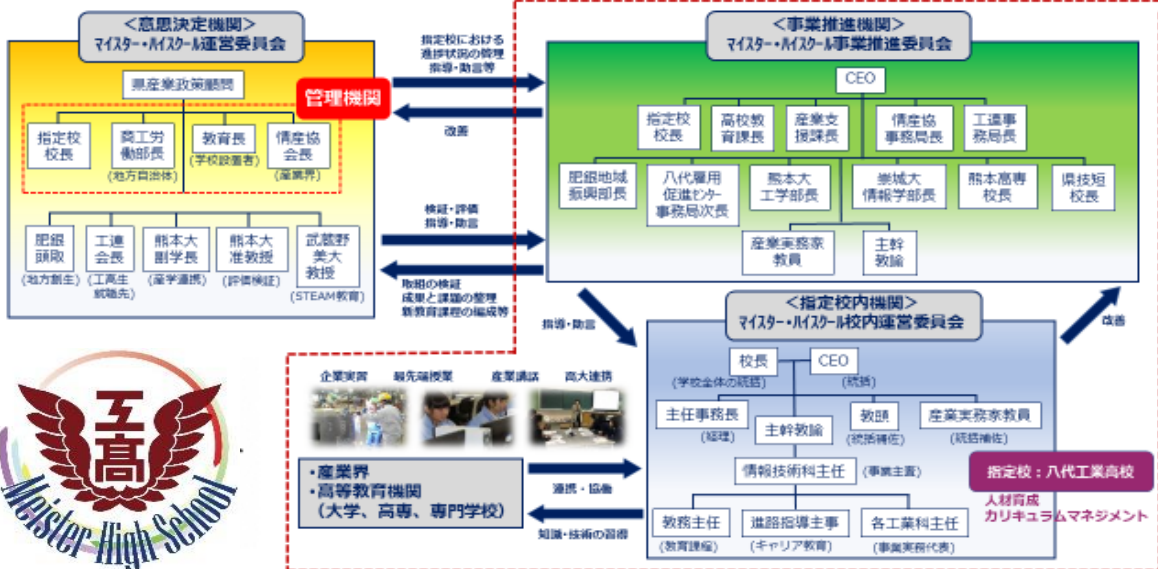
○指定校内機関：校内運営委員会



事業の目標

- 最新のデジタル技術への対応力、学習能力の育成
- 主体的行動力、課題解決能力、創造性を育む教育
- 地域の企業が必要とする素養を踏まえた実践教育
- 地域産業・地域社会への関心と貢献意欲の向上
- 専門高校生の地域での活躍機会拡大

マイスター・ハイスクール事業 事業実施の構図



令和5年度（事業3年目）目標 「創造的思考力」の育成

- 新たな学びを見いだす力の向上
- コトづくりにつながる価値創造力等の育成



～令和5年度実施内容～ ■産業実務家教員によるIT授業・実習300時間（職員へ技術移行） ■企業・大学による出前授業（海外含む）32時間 ■企業の施設・設備を活用した専門的企業実習 7月・11月 ■産業現場への視野拡大と目標像を育成する産業講話 3回・企業視察14社、大学視察2校 ■生徒の主体性を引き出す職員研修 3回 ■マネジメントスキル習得のための職員研修1回 ■工業高校における情報系学科の教育課程検討会 1回 ■やつしろ未来創造塾との連携	1 年 生	科目「情報技術基礎」「工業技術基礎」 ◆産業社会と情報技術、情報技術の活用、IoT、OS ◆コンピュータネットワークの概要、構成及び通信技術		
	各学科 2 年 生 3 年 生 実 習 課題研究 製 図	インテリア科	BIM（Building Information Modeling）ソフトの応用的作図演習・発表及び研修会実施等による創造的思考力育成	
		機 械 科	産業用ロボットの活用技術及びデジタル制御工作機械によるモノづくり技術を学び、コトづくりに生かす創造的思考力育成	
		工業化学科	工業化学分野におけるデジタル技術の追求及び分析技術等を生かし地域社会と連携し創造的思考力育成	
		電 気 科	電気設備工事のプロジェクトマネジメントと光ケーブルの融着、LANケーブルの製作と評価実習をとおして電気・通信分野における創造的思考力育成	
		情報技術科	データベース設計／構築、RPA（Robotic Process Automation）活用等、システム開発の流れに沿った実習及び教授活動による創造的思考力育成	



令和5年度（事業3年目）の成果と課題、次年度以降の取組

【成果】

- 創造的思考力の育成
- R6年度以降の各学科が育成したい人材像の整理
- 教員の専門性向上（産業実務家教員からの技術移行等）
- 地域社会・地域企業と連携した教育活動の充実
- 県内企業への理解促進と県内就職率の向上

【課題】

- ◆業界と学校との持続的な対話による教育活動の実践
- ◆八代市、八代未来創造塾等と連携した「人材育成による地方創生」
- ◆主体性を引き出す授業の工夫・改善
- ◆学校マネジメントの効率化

【次年度の取組】

- 産業実務家教員（企業）と教員との対話による授業・実習の追求
- 学科全体の取組から校内全体の取組へ
- 県内工業高校へのモデル展開
- PDCAに基づく学校マネジメントの確立



地元企業への生徒によるBIM研修会



光ファイバー接続実習（西部電設㈱）



ネットワーク実習・スマートグラス体験（KIS㈱）



機械科教員企業研修（金剛㈱）